

令和7年度 鳥取県立白兔養護学校 部活動運営方針

1. 目的

- ・スポーツや文化活動を楽しむ態度を育て、卒業後の余暇活動の意欲を高める。
- ・生徒の可能性を伸ばし、活動への意欲と自信につなげる。
- ・仲間と一緒に活動することを通して協力・公正の態度を育てる。

2. 対象生徒

○部活動入部について本人の意思が確認され、保護者の同意があること。

○学校のきまりや部活のルールが守れる生徒。

○教員の付き添いなしで更衣や下校準備をし、路線バス等を使用して自力下校できる生徒。

○急な変更にも自分で対応できる生徒。(交通機関の乱れ等の理由で部活動が中止になった場合も、必要に応じて自分で保護者に連絡し、下校できる。)

*部活動はあくまでも学習が終わった後の課外活動であり、通常より下校が遅くなるため、路線バス等の便がない場合は、各家庭での対応をお願いする。

*てんかん発作等がある場合は、入部希望届提出時に個別に確認をする。

3. 部活動

部 名	活動内容及び部活場所	場所
運 動 部	卓球バドミントンなどの球技の練習をする。	体育館
陸 上 部	短・長距離や投てきなどの練習をする。	グラウンド アリーナ
美 術 部	イラスト(マンガ)を描いたり、パネルにいろいろな画材でデザインしたり、絵本を作ったりする。	窯業室
写 真 部	デジタルカメラを使って校内、校外で撮影をする。	第1情報室

4. 活動日時・時間帯など

活動日は、月曜日・火曜日・金曜日の 15:15～15:50(35分間)に設定する。

*全体に関わる会議や、懇談等がある場合は実施しない。行事等で中止になる場合もある。

*休日に実施される大会に、希望者が参加する場合もある。

*回数については、今年度末に再度検討する。

*路線バス：鳥取駅方面 16:11 発

JR：鳥取駅方面 16:35 発 JR：倉吉駅方面 16:35 発

1 5 指導計画

- ・ 各部活動のチーフとなる教職員は、部活動計画及び活動実績を作成し部活動全体チーフと高等部学部主事に報告をする。
- ・ 部活動年間計画を作成し、周知する。
- ・ 部活動の実施日については、学年通信等で知らせる。

6 入部について

- ・ 生徒は、年度初めに部活動入部申込書を学校に提出し、保護者の同意を得てから入部とする。
各学級で参加条件、体験入部期間などの説明をする。
- ・ 原則 1 年間同じ部活動に所属をする。
- ・ 年度途中の入部も可能であるが、入部理由や生徒の実態を考慮し、担任、各部活動担当、高等部主事が入部を許可した場合に限る。

7 退部について

- ・ 生徒、保護者の意思により可能であり、「退部届」を部活動担当に提出する。
- ・ 担任、部活動担当、学年主任、高等部主事で検討し校長に報告する。
- ・ 部活動の変更を希望する場合は、在籍している部を退部の後、「入部届」を新たに入部する部の部活動担当者に提出する。

8 校外行事や大会への参加について

- ・ 各部で随時計画し、学部提案、起案し許可を得る。
- ・ 参加にあたっては保護者の同意を必要とする。
- ・ 自力通学者以外は保護者の送迎を基本とする。

9 けが・事故等への対応

- ・ 日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度により対応する。

1 0 その他

- ・ 「鳥取県運動部部活動の在り方に関する方針」（鳥取県・鳥取県教育委員会 平成 3 0 年 1 2 月）「鳥取県文化部部活動の在り方に関する方針」（鳥取県 鳥取県教育委員会 平成 3 1 年 3 月）を基に活動を行う。
- ・ 発熱、咳、鼻水等の症状がある場合は、生徒、教職員ともに部活動を休むこととする。